確認問題
118

構文・英文和訳 CHECK TEST

読み間違える構文30 確認問題集

読み間違える構文の確認問題29問。構造の判定・意味の選択・用法の識別・和訳で、誤読のクセを入試形式でつぶす。

元のチートシートへ

月　日　名前　／29問

表で解いて、裏で答え合わせ。まちがえた所は元のシートへ。

Ⅰ 英文の構造について、問いの答えとして最も適切なものを選べ

1 The students **invited** to the ceremony were asked to arrive early.（太字の語の働きは？）

a 分詞構文　b students を修飾する過去分詞
c 文の述語動詞（過去形）　d 受け身の助動詞の一部

2 The report the committee published last week contains several errors.（文の述語動詞は？）

a week　b published　c committee　d contains

3 **What** she said at the meeting surprised everyone.（太字の語の働きは？）

a 感嘆文の what　b 接続詞「〜ということ」　c 疑問詞「何を」
d 関係代名詞で、What 〜 meeting が主語

4 One of the teachers who **work** at this school is from Canada.（太字の work の主語 who が指すものは？）

a One　b the teachers　c Canada　d this school

5 The fact **that** he had lied to us made everything worse.（太字の that の働きは？）

a 関係代名詞　b 同格の接続詞　c 強調構文の that
d 指示代名詞

6 **Seen** from a distance, the rock looks like a human face.（太字の Seen の意味上の主語は？）

a the rock　b 話し手　c a distance　d a human face

7 He did what he believed **was** best for the team.（太字の was の主語は？）

a the team　b he　c best　d what

8 Some students prefer coffee, others tea.（others の後に省略されている語は？）

a prefer　b drink　c like　d are

9 **Had** she left five minutes earlier, she would have caught the train.（太字の Had の働きは？）

a 本動詞「持っていた」　b 疑問文を作る助動詞
c if を省略した倒置の had　d 過去完了の主節の一部

10 **Living** in a big city has both advantages and disadvantages.（太字の Living の働きは？）

a 動名詞で、Living 〜 city が主語　b 分詞構文　c 進行形の一部
d 名詞を修飾する現在分詞

Ⅱ 英文の意味として最も適切なものを選べ

11 She was not so much tired as bored.

a 彼女は疲れてもいたし退屈もしていた
b 彼女は退屈するほど疲れてはいなかった
c 彼女は疲れていたというより退屈していた
d 彼女は疲れていなかったし退屈もしていなかった

12 He said he would finish the report by Friday, and so he did.

a 彼は結局、報告書を仕上げなかった
b 彼は実際に金曜までに報告書を仕上げた
c 彼も金曜までに報告書を仕上げた
d だから彼は金曜まで報告書を書いた

13 Tom didn't marry Lisa because she was rich, but because he truly loved her.

a トムは、リサが金持ちでも愛していても結婚しなかった
b リサは金持ちだったが、トムは彼女を愛していなかった
c リサが金持ちだったので、トムは彼女と結婚しなかった
d トムがリサと結婚したのは、金持ちだからではなく本当に愛していたからだ

14 The more you practice, the less nervous you will feel.

a 練習しないほうが緊張しない
b 練習すればするほど、緊張しなくなる
c 少し練習すれば、緊張がもっと少なくなる
d 練習すればするほど、緊張する

15 The price of this laptop is three times that of my old one.

a このパソコンは3回値上がりした
b このパソコンの値段は、私が古いのを買った時の3倍だ
c このパソコンの値段は、私の古いパソコンの3倍だ
d このパソコンは、私の古いパソコンの3倍の性能だ

16 This medicine is more effective than is generally thought.

a 一般に考えられているのは、この薬に効き目がないということだ
b この薬の効き目は一般的な考えと同じだ
c この薬は一般に効き目があると考えられている
d この薬は一般に考えられているより効き目がある

17 Everyone trusts her. She is the last person to tell a lie.

a 彼女は最後にうそをついた人だ
b 彼女はうそをつく最後の機会を逃した
c 彼女はついにうそをついた
d 彼女はうそをつくような人では決してない

18 While in college, he worked part-time at a bookstore.

a 大学の中にある書店で、彼はアルバイトをしていた
b 大学にいる間、彼は書店でアルバイトをしていた
c 大学に入るまで、彼は書店でアルバイトをしていた
d 大学にいる一方で、彼は書店でも働いていた

◆ Ⅲ 太字の語と同じ用法のものを1つ選べ

19 **As** she grew older, she became more independent.

a As we went up the mountain, the air grew colder.
b As a child, I lived in Kobe.　c Do as you are told.
d As it was Sunday, the bank was closed.

20 I wonder **if** it will snow tomorrow.

a If I were you, I would accept the offer.
b I'll stay home if it rains.
c Ask him if he can come to the party.
d If it snows tomorrow, the game will be canceled.

21 The news **that** our team had won spread quickly.

a It was in Kyoto that I first met her.
b There is little hope that he will recover.
c The book that I bought yesterday is interesting.
d This is the house that my grandfather built.

22 **Since** you are busy, I'll call back later.

a I haven't seen him since last spring.
b She has lived here since she was born.
c It has been ten years since we last met.
d Since the store was closed, we went to another one.

23 **While** I respect his opinion, I can't agree with it.

a While I admit the plan has merits, I still think it is too expensive.
b He fell asleep while watching TV.
c Please wait here while I get the car.
d Strike while the iron is hot.

◆ Ⅳ 次の英文を自然な日本語に訳せ

24 The idea that hard work always pays off is not necessarily true.

25 On the shelf above the desk stood a row of old dictionaries.

26 It is not what you say but how you say it that matters.

27 The book, it seems, was written by a high school student.

28 So quietly did she enter the room that nobody noticed her.

29 He works hard so that his children can go to college.

解答・解説 読み間違える構文30

1 **b　students を修飾する過去分詞**
後ろに were asked という述語動詞があるので、invited to the ceremony は students を後ろから修飾する過去分詞(招待された生徒)。-ed を見たらまず述語か修飾かを保留する。

2 **d　contains**
The report の直後の the committee published は、published の目的語が欠けている→目的格の関係詞の省略。節の中の動詞 published ではなく、後ろの contains が文の動詞。

3 **d　関係代名詞で、What ～ meeting が主語**
What ～ meeting の後に surprised が来るので、節全体が主語の名詞節。said の目的語が欠けているので関係代名詞 what(～こと)。疑問文の語順でも ？ でもない。

4 **b　the teachers**
work が複数形の形なので who の先行詞は the teachers。文の主語は One で、述語は単数の is。One of the 複数名詞 who ～ の動詞の数で構造が見える。

5 **b　同格の接続詞**
that の後 he had lied to us は欠けのない完全な文→同格「～という事実」。目的語や主語が欠けていれば関係代名詞。fact・news・idea は同格をとる名詞。

6 **a　the rock**
分詞構文の意味上の主語は主節の主語 the rock。岩は「見られる」側なので過去分詞 Seen。「岩が見た」と能動で読むのは誤読の典型。

7 **d　what**
he believed は挿入。what が was の主語で「(彼が)チームにとって最善だと信じること」。what を believed の目的語と見ると was の主語が消えてしまう。

8 **a　prefer**
Some ～, others … の後半では、前半と同じ動詞が省略される(空所化)。others (prefer) tea。drink・like は意味が通りそうでも、省略で補うのは前と同じ語。

9 **c　if を省略した倒置の had**
文末に ？ がなく、カンマの後に would have p.p. が来る→If she had left の if を省いた倒置。文頭の Had・Were・Should は仮定の目印。

10 **a　動名詞で、Living ～ city が主語**
Living in a big city の直後にカンマなしで has が続くので、-ing ～ 全体が主語(大都市に住むこと)。分詞構文なら後ろにカンマと別の主語が来る。

11 **c　彼女は疲れていたというより退屈していた**
not so much A as B＝A というよりむしろ B。主張は後ろの B(退屈)。as を比較の「～ほど」と読むと「退屈するほど疲れてはいなかった」という誤答になる。

12 **b　彼は実際に金曜までに報告書を仕上げた**
so＋S＋V＝実際にそうした(前の発言どおり)。so＋V＋S(so did he)なら「彼もまた」。語順1つで意味が変わる。

13 **d　トムがリサと結婚したのは、金持ちだからではなく本当に愛していたからだ**
not が because 節まで打ち消す読み。後ろの but because が決め手。「～なので結婚しなかった」と読むと but because とつながらない。

14 **b　練習すればするほど、緊張しなくなる**
The 比較級, the 比較級＝～すればするほど…。後半が the less＋形容詞なら「それだけ～でなくなる」。less を見落とすと意味が逆になる。

15 **c　このパソコンの値段は、私の古いパソコンの3倍だ**
that は the price の代わり(the price of my old one)。比べているのは値段と値段。that を「あれ」と訳したり、比べる物をずらしたりしない。

16 **d　この薬は一般に考えられているより効き目がある**
than＋is＋p.p. の than は主語の働きをする(関係代名詞的)。than is generally thought＝一般に考えられているより。than 以下を独立した文として読まない。

17 **d　彼女はうそをつくような人では決してない**
the last person to V＝最も～しそうにない人。「うそをつく人を並べたら最後に来る」→決してうそをつかない。Everyone trusts her と合う。文字どおりの「最後に～した人」は文脈しだい。

18 **b　大学にいる間、彼は書店でアルバイトをしていた**
While (he was) in college の he was が省略された形。接続詞の直後に前置詞句が来たら S＋be の省略を補う。対比の「一方で」と読む根拠はない。

19 **a　As we went up the mountain, the air grew colder.**
grow older(変化の動詞＋比較級)なので比例「～するにつれて」。選択肢は理由・比例・様態・前置詞(子どもの頃)。went up と grew colder の同時進行が比例の目印。

20 **c　Ask him if he can come to the party.**
wonder・ask の目的語になる if 節は名詞節「～かどうか」。未来なら will も使える。ほかの3つは条件・仮定の副詞節「もし～なら」。

21 **b　There is little hope that he will recover.**
問題文は同格(後ろが完全な文)。hope that he will recover も完全な文で同格。bought・built の後は目的語が欠ける関係代名詞、in Kyoto that は強調構文。

22 **d　Since the store was closed, we went to another one.**
問題文の since は理由「～なので」。ほかの3つは起点「～以来」で、主節が完了形・It has been ～ since の形。主節の時制が識別の手がかり。

23 **a　While I admit the plan has merits, I still think it is too expensive.**
問題文の while は譲歩「～だけれども」(認める→でも)。admit と still で同じ流れ。ほかの3つは時「～する間」。動作の継続か、内容の対立かで見分ける。

24 **努力は必ず報われるという考えは、必ずしも正しいとは限らない。**
採点ポイント:同格の that(～という考え)／主語は The idea ～ off まで、述語は is／not necessarily＝部分否定「必ずしも～とは限らない」。

25 **机の上の棚には、古い辞書が一列に並んでいた。**
採点ポイント:場所の副詞句＋V＋S の倒置で、主語は a row of old dictionaries／the shelf を主語にしない／stood は「置かれていた・並んでいた」と自然に。

26 **大切なのは、何を言うかではなく、どう言うかだ。**
採点ポイント:It is ～ that の強調構文を「～なのは…だ」と訳し、It を「それ」としない／not A but B＝A ではなく B。

27 **その本は、どうやら高校生によって書かれたらしい。**
採点ポイント:, it seems, は挿入で「どうやら～らしい」と文全体にかける／主語 The book と述語 was written をつなげて読む。「高校生が書いたらしい」も可。

28 **彼女はとても静かに部屋に入ったので、誰も気づかなかった。**
採点ポイント:So＋副詞＋did S V that ～＝so ～ that の倒置で「とても～なので…」／So を「だから」と訳さない。

29 **彼は子どもたちが大学に行けるように、懸命に働いている。**
採点ポイント：カンマのない so that S can＝～できるように（目的）／
「懸命に働くので大学に行ける」と結果で訳すと減点。

もっと無料で学ぶなら
原田英語.com
究極の英単語帳（PDF印刷）・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート
（全439本・無料）